



「安倍はやめろ！」などと国会前車道をうめつくした人たち 4月14日(赤旗写真部提供)

# 50年の歴史を確信に2万人同盟へ前進を 安倍退陣・9条改憲阻止を



No.527

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都  
文京区湯島2-4-4  
平和と労働センター・全労連会館  
電話 03(5842)6461  
FAX 03(5842)6462  
E-mail  
chian@bz03.plala.or.jp  
頒価 50円

## 主な記事

- 「創立50周年レセプション」……………2
- 中央理事会開催……………3
- 私も一言／宮川 彰(湘南学習会議長)……………3
- 顕彰碑／詩人尹東柱 記憶と和解の碑……………5
- 抵抗の群像／野呂栄太郎夫人塩沢富美子さん……………6
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳……………7

4月16日、同盟創立50周年記念レセプションには、衆参両院の国会議員をはじめ各界のみなさんと同盟中央役員など180人が参加。治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求める同盟の粘り強い活動に賞賛と共感が寄せられました。

中央理事会では、第38回全国大会から10カ月。国政を私物化し暴走する安倍内閣退陣の闘いと結んで、2万人の会員拡大活動で検証された方程式は「種まく人びと」上映と入会の訴えです。

5人以上の拡大者は21県77人、そのうち10人以上の拡大者は22人、最高は、北海道釧路支部の野瀬義昭さんの26人です。10カ月に40県で1268人を拡大し、千葉、青森、岩手、山梨、岡山の5県が自主目標を達成。毎月連続増勢し4月1日現在、大会比582人増の1万5909人です。

山形県小国町と兵庫県南あわじ市の議会で意見書採択しました。新支部結成は、大阪Ⅱ大阪市西・港・浪花支部、同北福島支部、静岡Ⅱ中部支部、青森Ⅱ三八支部、山梨Ⅱ北杜支部、同郡内支部、東京Ⅱ目黒支部、千葉Ⅱ銚子支部、神奈川Ⅱ茅ヶ崎・寒川支部、滋賀Ⅱ高島支部の8県10支部です。5月中に神奈川で1支部の結成準備も進んでいます。

待望の青年支部が5月18日、東京で結成されます。

新しい前進がはじまっています。力を合わせて「創立50周年記念同盟運動躍進年間」を必ず成功させましょう。

# 治安維持法賠償同盟・創立50周年レセプション 同盟への期待、熱気あふれる交流

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟創立50周年記念レセプションが4月16日、東京ガーデンパレスで開催されました。全国、各界からの招待者はじめ180人参加。安倍退陣の闘いの交流の場ともなりました。



主催者あいさつで増本一彦中央本部会長は、50周年を機に、各界各位のみなさんへのお礼を述べるとともに、治安維持法による拷問・虐殺など含め数十万人の犠牲者の実態を明らかにし、安倍首相の反

闘する決意を述べました。祝辞は、鈴木亜英さん(日本国民救援会会長)、西田稔さん(自民党国務局長)、市田忠義さん(日本共産党副委員長・参議院議員)。それぞれ同盟活動への祝辞と今後の運動への期待を述べられました。畑野君枝さん(日本共産党、衆議院議員)が駆け付けましたが、多くの国会議員のみなさんは、国会情勢でこられません

した。鏡開きは、祝いのこもかぶり酒樽を杉浦正男さん(治安維持法犠牲者、103歳)、鶴見昌彦さん(『種まく人びと』映画監督)、市田忠義さん、柳河瀬精さん(同盟名誉会長)、鈴木亜英さん、西田稔さん、増本一彦さんの7人。乾杯の音頭は、畑田重夫さん(国



写真上段はレセプション会場、下段はあいさつする上から増本一彦、鈴木亜英、市田忠義、西田稔の各氏。

後半は、糸数慶子さん(沖縄の風、参議院議員)、小田川義和さん(全国労働組合総連合議長)、柴田眞佐子さん(日本婦人団体連合会会長)、五十嵐仁さん(法政大学大原社会問題研究所名誉教授)から祝辞が述べられました。

矢島恒夫中央本部副会長の閉会の挨拶で熱気にみちたレセプションをしめました。



際政 治学 者94 歳) であ

つは短く、いのちは長く」と話されました。メッセージは、52の団体・個人から寄せられ、近藤昭一さん(立憲民主党副代表、衆議院議員)のメッセージが紹介されました。

石井夕紀さん(ヴァイオリン・写真右)、清水智子さん(ピアノ)による演奏に魅了の感想も。



米フロリダ州パークランド高校で2月14日、銃撃事件が発生。生徒ら17人が死亡しました。米国では政治的テロとは別に銃乱射事件が続発、多数の犠牲者が▼2月21日、同高校生が州議会に銃規制強化訴え。連帯デモが全米各地で▼トランプ米大統領は22日、「勧めたいのは、銃を携行する人にポーンナスを与えることだ。教師は銃を持つことでより安心感を得られることだろう」と語り、学校の武装化を提案▼1791年、アメリカ合衆国憲法に人権に関する10か条が追加修正。「修正第2条、武装の権利を保障する」。銃に関する歴史文化の違いはあります▼米企業がライフル協会との関係を見直す。また大学が、高校生のデモ参加などは入学決定に影響ない旨の言明など、米国銃規制運動への支援拡大▼国際紛争の軍事的対応を強調するトランプ米政権ですが、銃乱射事件でも武装対応の抑止力論です。武力による平和は形容矛盾です。

(大)

# 「創立50周年記念・同盟運動躍進年間」成功へ 全国から2万人同盟建設へ熱い実践報告

中央理事会在が4月17日、東京・全労連会館で開かれ、99人が参加。増本一彦会長があいさつ、田中幹夫事務局長が活動報告とまとめを行いました。榎本よう子事務局次

長「財政報告を受け、会計監査の松井久雄さんが監査報告しました。国会請願署名や会員拡大など当面の取り組みについて26人が発言。「戦争する国」づくりと、これに反対する「市民と立憲野党の共同」

方針と特別決議などを確認しました。「安倍内閣は退陣せよ」の世論が大きく巻き起こるなか、あいさつに立った増本会長は、安倍自公政権と日本会議などの憲法攻撃・政治情勢に伝えることのできる、自力をつけた同盟」を建設しよう



来年の第39回全国大会までの活動  
治安維持法国賠同盟の90周年・岩田義道没後80周年を冠した、湘南学習半世紀におよぶ力づよく粘りづよいたたかひの歩みに、心からの敬意と感謝の気持ちを申しあげます。

## 先覚者の志に鼓舞されて

宮川 彰

私が同盟と係わりあう仕事をさせていただいたのは4つの催事でした。最初のきっかけは、2000年4月横浜での講演「野呂栄太郎没後70周年記念の集い―野呂栄太郎と日本資本主義」、2つ目は、2011年7月郷土愛知県一宮市で開かれた岩田義道研究会講演「岩田義道の生きた時代―社会変革者への足跡に学んで」、3つ目は、2012年9月藤沢市にて、『日本資本主義発達史講座』刊行80周年・日本共産党創立

4つ目は、2013年3月、一宮市立玉堂記念木曾川図書館での講演「伯父 山田盛太郎（民主日本の設計者）、学術のかなたに志したもの」。いずれも治安維持法による弾圧のもつとも過酷な犠牲者たちです。

野呂栄太郎（1900～1934）・岩田義道（1898～1932）・山田盛太郎（1879～1980）ら「同世代」3人の、希有な絆と不屈の変革者精神とに触発され、言葉につくせぬ感懐と語り継ぐ重さを、鼓吹されたことでした。先覚者の志を繋ぐよう、学術と資本論講座実践への思いをあらたにしているところ

（首都大学東京名誉教授・湘南学習会議会議長）

田中事務局長は、安倍内閣退陣の先頭に立ち、5・16国会請願成功、2万人の会員拡大など「躍進年間」の課題をなんとしても達成しようと呼びかけました。

この間、会員拡大では大会後10カ月連続で前進し、4月1日現在で1万5909人となり、千葉、青森、岩手、山梨、岡山の5県で自主目標を達成。会員拡大ではDVD「種まく人びと」の上映会と結んで取り組んでいるところ成果を上げ、8都府県10支部が結成されました。

田中事務局長はすすんだ経験に学び、遅れている国会請願署名の飛躍をはじめ、財政の確立、支部、青年部、女性部づくり、ブロック交流会、国際活動、顕彰活動などで前進させようと訴えました。



## 理事会発言から 4月17日

総会までの自主目標350人達成、4月銚子支部結成、船橋支部再建の中で400人突破

### 千葉県本部

千葉県本部は、昨年、同盟員拡大自主目標300人を超過達成したのに続き、同盟創立50周年の3月中に今年9月の県本部総会までの自主目標350人を超過達成することができました。4月に開かれた県本部理事会で、9月総会ま

でに400人以上にする目標を決定。2016年4月8日に県都千

葉市に支部ができてから2年が経過、2倍化し100人をめざしています。12日に銚子支部を結成、

19日船橋支部の再建。この中で県

総会までの400人も突破しました。また、佐倉市で5月の支部結

成をめざし準備、勝浦市大多喜町でも支部づくりの取り組みがすす

められています。この中で「種ま

く人々」が上映され入会者が増えているのが特徴です。会員拡大を

進めた原動力は支部づくりと支部の活性化にあります。

支部の自主目標達成に全力・気軽に声をかけ160人拡大

### 北海道本部

北海道本部は、同盟50周年にむ

け、支部の自主目標を重視しその達成を進めてきました。

このなかで、支部間の競争もは

じまり、道本部は、会員が増える

たびに「促進ニュース」をだして

きました。35人が成果をあげ160人を拡大。競争した北見支部は、

掲げている諸課題を実践し目標を総達成すること

とが求められています。

5月16日の国会請願行動めざし、国賠署名の

飛躍をつくり出すことは緊急の課題です。

この中央理事会を跳躍台として「同盟創立50周年記念躍進年間」の中心課題である2万人会

員を実現しましょう。

中央理事会は、安倍内閣退陣、憲法改悪阻止、

「同盟創立50周年躍進年間」の諸課題遂行の先

頭に立つことを決意し、すべての会員のみならず奮闘されることを呼びかけます。ともに頑張りましょう。

2018年4月17日

治安維持法国賠同盟中央理事会

### 特別決議

安倍内閣退陣の闘いとむすんで同盟創立50周年にふさわしい運動と同盟建設の躍進をかちとろう!

### 【抜粋】

私たち国賠同盟は、「再び戦争と暗黒政治を許さない」という目標をかかげ、治安維持法犠牲者の名誉回復と国家賠償をもとめ、会員が力を合わせ50年間闘い、わが国の平和と民主主義の重要な一翼となつて今日に至りました。とりわけ「戦争する国」づくりに向つて憲法九条の改悪を強行しようとする安倍政権の暴走阻止に全力を尽くしてきました。

私たち国賠同盟は、現在の情勢の上からも、同盟50年の運動の歴史的到達点からも、すでに

5人で20人を拡大し目標を超過達成、相手の苦小牧支部は役員6人が組をつくり、31人を拡大し目標を達成しました。釧路支部長は、

知り合いに手紙を書き26人を拡大しています。道本部は、1102

人に到達。これらの成果は、全支部が顕彰活動に取り組み、映画

「種まく人びと」の上映を積極的

にとりこんでいます。きがるに声をかけることを進めています。

40周年支部再建・支部建設で

1000人突破 東京都本部

都本部は、17年40周年を迎え、

155人拡大、1000人を突破

しました。3つの支部再建、1支部建設。再建支部は130%、目

黒支部は3倍の拡大をしています。

これらの拡大は、都本部40周年・

中央50周年を、1300人の目標

達成をかかげ、40周年1000人

突破、50周年1300に目標達成

をめざしています。

1000人突破の教訓は、支部

作りと困難支部の再建、顕彰活動、

「種まく人びと」「武器なき斗い」

「時を撃て・多喜二」上映運動と

結んで実現しました。

頭彰碑 探訪

詩人尹東柱

記憶と和解の碑

(京都・宇治市)

京都・宇治川上流に架かる新白虹橋の東岸の袂に朝鮮民族詩人・尹東柱(ユン・ドンジュ)の詩「新しい道」を刻んだ石碑(高さ約2.2m)が建つ。2017年10月、除幕されたばかりの頭彰碑だ。

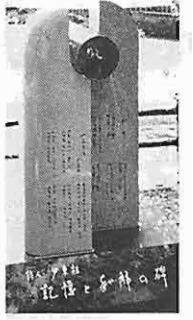
板石にはハングルと日本語で詩文が書かれ、台石には「記憶と和解の碑」と刻まれている。記念碑は建立委員会発足(2005年)以来、設置場所の選定、自治体との交渉などの粘り強く進められた市民運動が実ったものだ。

立教大学に入学し同志社大学に留学した尹は、1943年、学友と共に宇治川をハイキングし天ヶ瀬吊り橋で最後となった写真を撮った。近くの岩場で日本の友人に請われて「アラン」を唄ったという。尹らが歩いた道は、奇しくも

殺された山本宣治代議士が暮らした「花やしき」の前の道だった。尹はこの年7月、京都下鴨警察署に逮捕された。朝鮮独立についての友人との会話が「民族運動の扇動」に当たるとの理由で翌44年起訴。京都地方裁判所は治安維持法違反、懲役2年を下した。判決が確定し福岡刑務所に送られ、45年2月16日、27歳の若さで獄死、日本が敗戦する半年前だった。まさに戦争とファシズムという巨悪による犠牲者となった。

48年、尹の遺稿31篇を集めた詩集『空と風と星と詩』が刊行され、大きな共感を呼び、国境を越えて知られる詩人となった。15年には尹没後70年の集い、音楽と朗読による構成劇が上演され、記念碑除幕となった。『詩人尹東柱の想いをつなぐ 記憶と和解の碑』(碑建立委員会発行、1000円)に詳しい。《交通》京阪電車宇治駅下車。徒歩約20分。

48年、尹の遺稿31篇を集めた詩集『空と風と星と詩』が刊行され、大きな共感を呼び、国境を越えて知られる詩人となった。15年には尹没後70年の集い、音楽と朗読による構成劇が上演され、記念碑除幕となった。『詩人尹東柱の想いをつなぐ 記憶と和解の碑』(碑建立委員会発行、1000円)に詳しい。《交通》京阪電車宇治駅下車。徒歩約20分。



治安維持法に反対し右翼の凶刃で

治安維持法に反対し右翼の凶刃で

(編集部 澤田勝雄)

中央理事会 発言者と主なテーマ

- ・先進活動に依拠し困難な県への援助 小室 仁弥(埼玉)
- ・治維法犠牲者長谷川テルの顕彰事業 田辺 実(奈良)
- ・県同盟の支部建設
  - ・宗形孝至(神奈川)
  - ・県同盟1年間の活動と課題 鎌田 哲成(青森)
  - ・青年部結成に向けて 阿部 俊雄(東京)
  - ・大阪の治維法犠牲者名簿の作成と同盟員拡大 眞殿天童(大阪)
  - ・大栗清實碑前祭の成功と会員拡大 山本 茂喜(徳島)
  - ・塩釜支部の結成と女性部の活動 相原 君雄(宮城)
  - ・会員拡大と会費納入の取り組み 江川 佐一(静岡)
  - ・世代の継承・交代を運動躍進の中で 小玉 信忠(島根)
  - ・「種まく人びと」上吹から高島支部発足 西田 清(滋賀)
  - ・旧満州、朝鮮など海外の犠牲者の調査・記録 力武晴紀(長崎)
  - ・米軍基地をめぐる情勢と県民のたたかい 村山 純(沖縄)
  - ・犠牲者遺族の組織化、生存者リストの調査 藤田廣登(千葉)
  - ・『治安維持法と現代』の編集改善と普及 澤田 勝雄(東京)
  - ・会員拡大の取り組みの教訓 宮田 汎(北海道)
  - ・18年度同盟アジア平和連帯の旅・韓国 菅野 享一(東京)
  - ・女性部の取り組み、全国女性集会 大石喜美恵(大阪)
  - ・支部結成と同盟建設、会員拡大目標達成 中村日出丸(千葉)
  - ・請願署名の目標と実態 遠山 茂治(長野)
  - ・小学4年村上伸生、特高の拷問から生還 堀内 英昭(愛媛)
  - ・県女性部ついでレッドパーシブ体験者の話 山崎雅子(神奈川)
  - ・50周年記念集会in関西の取り組み 塩田 一行(大阪)
  - ・会員拡大で自主目標の達成、支部結成の教訓 田中鉄夫(山梨)
  - ・東京40周年の取り組み 中嶋 育雄(東京)
  - ・(文書発言)
    - ・50周年めざす県本部の取り組み 戸崎曾太郎(兵庫)
    - ・国民との共同と同盟県本部のあり方 西田 一廣(愛知)

## 抵抗の群像



## 伊藤千代子の遺志継いだ 野呂栄太郎夫人塩沢富美子

伊藤千代子との出会い

下田富美子さんは1909(明治42)年、父下田義基(宮内庁林野局員)、母萩子の長女として八王子市で生まれた。11歳の時、塩沢家の養女となり、複雑な家庭環境の中で育った。養母の意向で青山女学院に入学、良妻賢母、修道院式の閉鎖的生活に飽き足らなく、外国語を身につけるために1927(昭和2)年、東京女子大の英語専攻部に再入学。そこで熱心に「マルクス主義の研究会を作ろう」とさそう先輩、伊藤千代子と出会った。研究会で千代子から「資本主義のからくり」などの初歩から『賃労働と資本』『共産党宣言』『国家と革命』などを学んだ。養母から気にそまぬ結婚を進められ、思い余って千代子に相談、自立して生きていくことの大切さを教えられ、10数人で『資本論』研究会まで発展させた。

3・15弾圧で市ヶ谷刑務所に

28年の3・15弾圧事件で伊藤千代子らが検挙され、彼女が中心になっていた「女子学連」が潰され、また全協労働組合は多くの働き手を失ったため、關東出版労組を手伝った。共産主義青年同盟への加入名簿がもれ検挙。警視庁特高課学生係の山根為三の殴打を受け、「聴力」を失うなどの拷問・取調べを受けたが黙秘を続け、28年暮れに市ヶ谷刑務所送りとなった。彼女はこの時、着物の襟にエンピツの芯を縫い込んで獄中に持ち込むことに成功し、のちに市ヶ谷刑務所の千代子等を中心とする獄中闘争に大いに活用された。翌、29年こぶしの花咲く春、運動場から千代子の「リツ、リツ」と彼女の改名を呼ぶ声に励まされ、5月頃から始まった水野成夫らの共産党解体と転向攻撃に共に頑強に拒否してたたかった。そして1年後、

結核のため一時保釈となったが、31年再び市ヶ谷刑務所に収監、32年7月執行猶予の判決を受け釈放された。

野呂栄太郎との出会いと訣れ

釈放の際に、獄中の共産党幹部から、外部の党中央部への連絡文書を託され、獄外の岩田義道との連絡に成功した。岩田の32年11月3日の特高による虐殺後、野呂栄太郎の活動を援ける中で、結婚の申出をうけ33年5月承諾、右足を失って隻脚の野呂の活動に協力した。野呂は31年には『資本主義発達史講座』編集を果たし、その後、宮本顕治らと共産党中央委員会の活動に参加していた。野呂は33年11月28日、京成押上駅で検挙、拷問取り調べ、翌34年2月19日、北品川署で瀕死状態のまま品川病院に収容されたが絶命。富美子は同年7月、野呂との長女美栄子を出生した。美は富美子から、栄は栄太郎からとられた。2度目の懲役1年を受け38年栃木刑務所に下獄。その間に美栄子の病死という悲運に見舞われたが屈しなかった。

41年、東京薬学専門学校(現、

東京薬科大学)卒業、自立のため伝染病研究所に入所、研究員となった。

戦後、『野呂栄太郎全集』の刊行

戦後、『野呂栄太郎全集』の刊行に全力を上げた。その印税を基に日本共産党内に「野呂賞」が設けられた。ついで、新日本婦人会、国民救援会、いしずえ会、治安維持法同盟などの活動にも参加。遺言により、自宅を高齢の女性活動家の居室として開放された。

最晩年の土屋文明は、塩沢富美子が伊藤千代子の後輩として遺志を受け継いだことを知り、自ら筆をとって「千代子なこと」3首を書き贈った。

塩沢は、港区西麻布・長谷寺の塩沢家墓所に野呂栄太郎のレリーフを建立、野呂と美栄子の分骨を埋葬した。富美子1991年3月20日病没。自身もそこに眠る。著書に『野呂栄太郎とともに』(未來社刊)、『野呂栄太郎の想い出』(新日本出版社刊)。

(『治安維持法と現代』編集部・

藤田廣登)

# 同盟文芸

## 短歌

碓田のぼる選

辿り来しこの道程は厳しくも「不届」の道をはるま  
ずゆかむ  
岩手県 小杉 正夫

創立五十周年われにできうる一つとし會員十名の加  
入を果す  
静岡県 江川 佐一

もう古希になりし生徒や同僚が9条署名送りくれた  
り  
大分県 渡辺 幹生

Jアラート「武力攻撃」との放送をカットさせたり  
抗議続けて  
岐阜県 和田 昌三

組合に捧げし血潮波打てり変らぬ声聴く四〇年ぶりに  
に  
岐阜県 田中 良

アベやめろアソウもやめると唱和して城から駅へ雨  
の行進  
兵庫県 岸本 守

小名木忌に歌の火継がんと奪い立つ戦と貧困なき世  
をめぐして  
島根県 大久保禮吉

足羽山桜の満開喜びて妻と味わう木の葉でんがく  
福井県 元山章一郎

風寒く春未だ遠い安曇野の空に輪をかく北アルプス  
の蔭  
埼玉県 福家 駿吉

桜散りいま山吹に花水木躑躅に牡丹藤も競いぬ  
埼玉県 小室 仁彌

（選のあとに）怒り心頭に発するほどの、反国民的で、  
厚顔無恥の安倍政権。亡き俳人の金子兜太さんが  
「アベ」とカタカナで云いたかった心がわかります。

この政治の激動のまっただ中で、歌はどんな言葉で  
時代を歌うのか、ありきたりではダメです。

## 俳句

アベ一強一狂でもあり春のデモ

九条を守る署名に春の檄

デモ歓声銀杏並木の若葉越し

弱者打つ者へ石打て啄木忌

春光や代播きの前畔を刈り

（評）心の常態を失し、一事に熱中し溺れることが  
「狂」である。「9条改憲」「戦争する国づくり」  
をめぐしている安倍政権は歴史に逆行するこの類か。  
われわれには、金子兜太さんが提唱した「平和」と  
いう詩語がある。

望月たけし選

## 川柳

特高が治安壊していた時代

（評）そんな暗黒の時代に、多喜二も彬も生きてい  
たのです。言語の自由の今、彼等に思う存分活躍さ  
せたいと思うのは私だけではない筈。

八億円あれば貧者の笑顔見る

公文書どれがホントでどれがウソ

成長をカジノにかける博打うち

これほどの悪政ありや安倍五年

兵庫県 岸本 守

岩手県 畠山 文裕

神奈川県 天野三葉子

埼玉県 小池 荘八

鳥取県 大久保禮吉

大分県 小室 仁彌

大阪府 佐々木雅博

大分県 大和 峯二

宮城県 根本 京子

埼玉県 福家 駿吉

埼玉県 小室 仁彌

埼玉県 小室 仁彌

埼玉県 小室 仁彌

## 高島支部を結成

滋賀県本部

4月14日に開かれた滋賀県本  
部高島支部の結成総会は14人が  
参加しました。会員拡大を旺盛  
にすすめる方針を決め、支部長  
に久保俊明氏、事務局長に高見  
哲也氏が選ばれました。

元東映美術監督の高見哲也さ  
んが県本部の島田耕会長（映画  
監督）から送られた「種まく人  
びと」を観て、支部結成を決意  
したことがきっかけです。

高見さんは2月24日に「種ま  
く人びと」上映とクラシックギ  
ター演奏会を開き40数人が参加  
しました。席上、同盟結成を訴  
えました。参加者に「国会議員  
のみなさまへ」リーフも配布し  
ました。

結成総会では同盟中央から贈  
られた同盟旗に盛んな拍手がお  
くられました。県本部から参加  
した西田清事務局長は国賠署名  
の推進と、高島における戦前の  
進歩と革新の歴史の掘り起こし  
を呼びかけました。

# 創立50周年記念会員拡大 5人以上の顕彰者

(第6次発表2人・累計77人)

【北海道】1名(累計12人)

渡辺チカ子

【徳島】1名(累計2人)

梯 富子

以上77人(10人拡大22人、5人  
拡大55人)については17日の中央

## 韓国縦断平和連帯の旅にご参加を

3つの市民団体①パプチョンで在韓被爆者②「慰安婦」支援  
団体と③治安維持法犠牲者遺族、と交流します。締切9月21日  
成田発・中部発=178,000円 関西発・福岡発=173,000円  
申込み 富士国際旅行社 TEL03(3357)3377担当堀込さん。

月日(曜)	都 市	現行 時刻	交通機関	備 考	(宿泊地)
10月22日 (月)	各地 釜山	午後 午後	航空機 専用車	成田・関空・中部・福岡空港から釜山へ 餐後、朝鮮通使の史跡など見学 市内のホテルへ	釜山泊
10月23日 (火)	釜山 蔚山	午前 午後	専用車 専用車	強制連行記念館、民主抗争記念館の見学 韓国のヒロシマとよばれるハプチョンへ 昨年オープンした韓国初の原爆資料館の見学 在韓被爆者支援の運動団体や被爆者と交流	大邱泊
10月24日 (水)	大邱 蔚山	午前 午後 夕刻	専用車 列車	世界遺産の大蔵経が収められた加耶山海印寺を見学 一昨年できたヒウム慰安婦資料館を見学 KTXでソウルへ	ソウル泊
10月25日 (木)	ソウル	終日	専用車	市内見学：青瓦台、大韓民国歴史博物館など 光復会の治安維持法犠牲者遺族の方々との交流	ソウル泊
10月26日 (金)	ソウル	終日	専用車	戦争と女性の人權博物館の見学、 「慰安婦」支援団体と懇談 市内見学：延世大学など詩人・尹東柱ゆかりの地	ソウル泊
10月27日 (土)	金浦 / 仁川空港 各地	午前 夕刻 夜	航空機	自由行動 OPツアー：朝鮮侵略の一步となった江華島の見学 空路帰国の途へ	

理事会で発表され、代表して静岡  
県の江川佐一、宮崎県の日高脩の  
両氏に増本会長から表彰状が手渡  
されました。  
引き続き、「顕彰者」の掲載を  
継続します。  
なお、5人以上拡大で掲載され  
後10人拡大になった方には、記念  
品を贈呈しますので県本部を通じ  
て中央本部に申請してください。

### ◆贈呈図書紹介

村山士郎著 村山俊太郎教育思  
想の形成と実践 定価3500円  
(税別)本の泉社刊

【訂正】本紙前号7ページ「南あ  
わじ市議会の意見書採扱は、3月  
26日」に訂正します。

同8ページ、「人吉 多喜二・  
百合子の集い」記事中、長崎・人  
吉市は、熊本県に訂正します。

### 事務局日誌

- 4月10日 全労連会館運営委員会
- 4月11日 同盟財政会計監査
- 4月13日 「不屈」編集会議
- 4月14日 国民救援会創立90周年  
記念パーティー
- 4月14日 安倍政権退陣国会前行  
動
- 4月16日 国民救援会中央委員会  
三役会議
- 4月17日 創立50周年記念レセプ  
ション
- 4月21日 中央理事会
- 4月23日 「平和への権利」実行  
委員会
- 4月25日 国際人権活動日本委員  
会幹事会
- 4月25日 東京都本部理事会

2018年春季号

## 『治安維持法と現代』

発売中



【主な内容】「明治150年」史観の歴史認識を問う=山田朗明治大学教授。創立50周年を  
迎えて一同盟運動の今日的意義と展望、課題=増本一彦会長。2017年度請願受諾国会議員  
一覽(顔写真付)。告発「猿ぐつわ・後ろ手錠」-横浜事件・森教男メモ発見=森伸一。  
《多喜二没後85年》多喜二とロマン・ロラン-幻の抗議文=高橋純小樽商大名譽教授。  
『戦旗』防衛三重会場=岡村洋子。「種子は蒔かれた」-『アサヒグラフ』掲載の生前最  
後の写真とインタビュー=藤田廣登。歌を通して伝える先人のたたかい=ケイ・シュガー。  
(顕彰碑)「俳句弾圧不忘の碑」建つ。窪田精の生涯と文学碑。《抵抗の群像》「埼  
玉人民戦線事件」。同盟運動=北海道同盟の組織建設教訓と展望など。  
A5判 定価1000円、申込みは中央本部・各都道府県本部へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

発行 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟